

令和5年9月1日

森林保全・管理技術デジタルアーカイブの閲覧と新規登録について

森林・自然環境技術教育研究センター (JAFEE)

森林保全・管理技術デジタルアーカイブは、森林整備や治山等の「森林保全・管理技術」について、林野庁、都道府県、大学、研究機関、民間企業等で実施された調査研究や技術開発の成果を総合的かつ体系的にデジタル化することによってデータベース化したものである。その構築にあたっては、平成21年度から令和4年度にかけて国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受けた。この結果、令和5年2月末現在で、登録資料数は8,352件に達している。本格的閲覧利用が始まった令和4年度以降は、国土緑化推進機構の助成がなくなったことから、その運用については、下記のとおり実施する。

記

1. 資料の新規登録について

基本的に、新たに資料の登録を行う場合には、資料提供者から登録事務に見合う寄付を求める。ただし、森林技術情報デジタル化支援プロジェクト^(注)に参加している団体からは、参加費として協力金をいただいていることから、定期刊行物、研究発表会資料等については、登録事務に見合う寄付を求めない(ただし、それ以外の資料については、登録事務に見合う寄付を求める)。

2. 登録資料の閲覧について

令和4年度以前のデジタル化情報提供者、JAFEEの正会員及び賛助会員は、利用申請がなくても、登録資料の閲覧はできる。官公庁、研究機関、大学等の教育機関は、利用申請があれば閲覧可能である。また、森林技術情報デジタル化支援プロジェクトに参加している団体及び個人は、参加費として協力金をいただいていることから、閲覧可能である。いずれの場合も、閲覧にはIDとパスワードが必要である。(閲覧の利用申請及びIDとパスワードの申請、森林技術情報デジタル化支援プロジェクトへの入会申請は、JAFEEのデジタルアーカイブ担当(長坂壽俊：hozenda@jafee.or.jp)まで。)

注：森林技術情報デジタル化支援プロジェクトとは、森林保全・管理技術デジタルアーカイブの趣旨に賛同し、積極的に利用する団体及び個人による支援活動である。